

触媒化学研究センター「第17回大学院生の交流発表会」プログラム

日時：3月9日（金）10：00～16：00 交流発表会

場所：創成科学研究棟5階 大会議室

- ・博士課程 25分【発表17分＋質疑応答7分（交代1分）】
- ・修士課程 15分【発表10分＋質疑応答4分（交代1分）】

10：00 センター長挨拶

座長：本林 健太

10：05 荒江 祥永 (修士) 分子触媒化学研究部門
「不斉閉環メタセシス反応を利用した面不斉遷移金属錯体の触媒的不斉合成」

10：20 賈 志英 (博士) 分子触媒化学研究部門
「Development of Selective Method for Substituted Pentacene Derivatives」

小休憩（10：45～11：00）

座長：大沼 明

11：00 保坂 勇人 (修士) 物質変換化学研究部門
「担持卑金属触媒によるセルロース分解」

11：15 山本 将也 (修士) 物質変換化学研究部門
「メソポーラスシリカ担持金属の触媒特性」

小休憩（11：30～11：45）

座長：有賀 寛子

11：45 安藤 雅郎 (修士) 触媒物質化学研究部門
「水熱法を用いた W-Zr-O 複合酸化物の合成と酸触媒特性」

12：00 紺谷 岳史 (修士) 触媒物質化学研究部門
「Mo-V-O 複合酸化物触媒の低級アルカン酸化能と活性点構造」

12：15 高橋 弘樹 (博士) 触媒物質化学研究部門
「Co系層状化合物における OH⁻伝導性の検討とアルカリ形燃料電池への応用」

昼休み (12 : 40 ~ 14 : 00)

座長 : 村山 徹

14 : 00 野中 篤 (修士) 触媒反応化学研究部門
「電気化学法を用いる酸化チタン光触媒粒子中の格子欠陥の評価」

14 : 15 王 嘉辰 (修士) 触媒反応化学研究部門
「層間に白金を担持させた層状チタン酸-有機色素系水素生成光触媒の開発」

14 : 30 大久保 和哉 (修士) 集合機能化学研究部門
「水素印加処理による合金ナノ粒子の構造規則化と物性制御」

小休憩 (14 : 45 ~ 15 : 00)

座長 : 小林 広和

15 : 00 渡辺 智美 (修士) 集合機能化学研究部門
「新規アルミニウム酸化物クラスターの生成と構造評価」

15 : 15 原口 惟 (修士) 表面構造化学研究部門
「電子線リソグラフィを用いた α - Sb_2O_4 / VSbO_4 薄膜の触媒反応活性とその機構
解明」

15 : 30 和田 敬広 (博士) 表面構造化学研究部門
「QXAFS-FT-IR 同時分析による Ni_2P 水素化脱硫触媒の活性構造解明」

15 : 55 総括

16 : 00 終了

18 : 00 送別会 (創成科学研究棟 1 階 レストラン・ポプラ)

中村 文香 (修士) 触媒物質化学研究部門
「アルカリ形燃料電池用 Fe-Co-Ni 系アノード触媒の酸化反応特性」

苧坪 敬栄 (修士) 触媒反応化学研究部門
「アークプラズマ照射—アニール処理により金属微粒子を担持させた高効率光触媒の開発」

喜瀬 逸 (修士) 触媒反応化学研究部門
「金属コア—酸化クロムシェル型助触媒を用いる高効率水素生成光触媒系の構築」